

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R5年 6月 8日 (14:30 ~15:00)
------------------	-----	----------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー (氏名)	矢吹、山田、壺坂、藤巻、佐藤、岡本、生原、 小林、斎藤、南、三原、横瀬、堀、波田野、加藤
--------------------	--------------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	8人	1人	人	15人

前回の改善計画	利用者様に関する情報を申し送りノートに必ず記載し全職員が確認し、把握する。 全職員が把握、確認できるようにするために、申し送りノートを読むことを徹底、読んだら捺印する
前回の改善計画に対する取組み結果	当日リーダーが利用者様の特記事項、共有すべき情報を申し送りノートに記載し、全職員が確認することができた。 しかし、理解できない内容もありつつ、捺印していることがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	8	1	1	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	10	1		15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	8	1		15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	8	3		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>夜間中に関しては出来ている。申し送りに関しては出来ていると思う。 申し送りノートに介護用語や看護用語など分からない時はすぐ携帯で調べる様にはしています。 新しい利用者様が入った時には必ず挨拶をして、しばらくは声をかけるようにしています。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>御利用者の受入れをした後の情報共有ができていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用開始から2週間後に、御本人の目標に向けた統一した支援内容や情報共有するための話し合いを行う</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年7月5日(14:00 ~ 15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー (氏名) 矢吹、山田、壺坂、藤巻、佐藤、岡本、生原、小林、斎藤、南、三原、横瀬、堀、波田野、加藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	5人	5人	1人	15人

前回の改善計画	
利用者の目標を目につくようにする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・ 申送りノートにて更新を知らされていたので確認は出来ていた。 ・ すぐに確認できる場所にはなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	7	4	1	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	10	1	1	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	10	2	1	15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	8	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ CMが作成している資料を申送りノートを見る時に見ています。 ・ 「～したい」という事については会話の中で聞き出すことができ、スタッフ間でも共有することが出来ていた。 その結果、残存機能を利用し、力を奪わない様に支援することができていた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者MTが開催されていないため、情報共有、ケア統一できていない。 ・ 目標、希望は見ることは出来ていたが、どうしたら叶えられるか分からない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
一週間に一回、御利用者についての話し合いの場を設け、全員で意見を出し合う。 目標に向かい、統一したケアを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5 年 7 月 27 日 (14:00 ~15:20)

3. 日常生活の支援

メンバー (氏名) 矢吹、山田、壺坂、藤巻、佐藤、岡本、生原、小林、斎藤、南、三原、横瀬、堀、波田野、加藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	9人	人	1人	15人

前回の改善計画
利用者様の生活環境や状態を全スタッフで共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・前もって申送りノートやフェイスシートで、情報がある程度、確認出来て共有することが出来ている。
新規の不足している情報は、新規利用者に対しての話し合いの場を設けて共有していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	6	4	3	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	7	1	1	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	5	1	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	8	1		15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	8	2		15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①御利用者として少しずつ信頼関係が築けてきたら個人的に聞き取りをし把握している。
②食事、入浴では誰もが見て確認出来る方法で出来ている。
③普段の会話や表情で変化に気付くことは出来ている。
④, ⑤職員同士の情報共有はできている。またその情報に対しての支援も出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①データとして10個以上把握できていない。
②小規模という業種上、介護度が高い御利用者の排泄介助が難しいこともある。(個々の経験歴により)
③仕草や表情で変化に気付くことはあるが、それが自分の思い込みではないかと感じてしまう。
④, ⑤気持ちの変化に気づくことは難しいこともあるため、御家族とも情報共有していける機会を増やしていきたい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

御家族・御本人から得た情報を職員間で共有するための場を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5 年 9 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー (氏名) 矢吹、山田、壺坂、藤巻、佐藤、岡本、生原、小林、斎藤、南、三原、横瀬、堀、波田野、加藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	5人	人	15人

前回の改善計画
フェイスシートを見直し本人、本人を取り巻く環境を理解する。
サービスを利用しているときでなく、利用していない時の事も把握する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・フェイスシートの確認は出来ていた。全員の把握は出来ていないが、自分から聞き取れる利用者からは聞き出すことが出来ていた。家族からの情報がある方はそこから把握することができた。
・フェイスシートからでは地域との関わりについての情報が少なかった。
・途中から得た情報を共有出来る場が必要だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	7	5	1	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	8	4	1	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	6	1	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	6	6	2	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①関わりが増えてきたことにより、少しずつ一人一人の生活スタイルが分かるようになってきた。
③御利用者本人から話してくれる人は把握できている。自分から御利用者に向うことで把握できている。
連絡帳を通してどのように過ごしているか確認できる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①情報量が少ない御利用者は分からない。認知症の方が話してくれる内容がどこまで事実かは不明。
②関係が切れないようにどう支援していけば良いか分からない。御利用者がどのような地域との関わりをもっているか知らないため情報が欲しい。
③全員に聞き取ることは出来ない。
④どのような地域資源があり、いつ、どんな状況で活用できるか学びたい。
民生委員が何をしてくれるか分からない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
御利用者が地域とどのように関わっているのか、また、途中から地域資源を活用することになった場合、ケアマネジャーから送りノートに記載し、情報を共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R5年11月1日(14:00～15:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー(氏名)	矢吹、山田、壺坂、藤巻、佐藤、岡本、生原、小林、斎藤、南、三原、横瀬、堀、波田野、加藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	4人	人	15人

前回の改善計画	スタッフ全員でご利用者様、御本人様が本当に望んでいる事を考え支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> その日、その都度できる限りの対応は出来ていた。 御家族や御本人が望んでいることに違いがある場合は御家族の意向を尊重してしまうことが多くあった。 自立度が高い人については自立を促すために、本当に望んでいる事は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		8	3	4	15
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	8	1	1	15
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	8	4	2	1	15
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	7	2		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①徐々にではあるが地域資源を利用できている。 ②ニーズに応じてサービスが適切に提供できるようになっている。 ③ミーティングは出来ていないが御利用者に変化があれば、口頭や申し送りノートで共有できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①地域資源の知識が乏しく、地域資源を活用できないご利用者がいた。 多職種との連携が難しく、地域資源を活用できなかった。 ②ご家族だけでなく、ご本人のニーズに応じることの出来る支援を増やすことが出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
月に一回、変化するご本人が望む希望は何か聞き取り、その思いを家族に伝える。 必要な支援は何かを考え柔軟にサービスを提供する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5 年 11 月 30 日 (14 :00 ~15 : 00)

6. 連携・協働

メンバー (氏名) 矢吹、山田、壺坂、藤巻、佐藤、岡本、生原、小林、斎藤、南、三原、横瀬、堀、波田野、加藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	2 人	5 人	7 人	15 人

前回の改善計画	感染症について社会情勢を鑑みながら地域のイベントに事業所として参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ビックサイトの介護用品展に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	2	4	8	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	4	9	15
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1		4	10	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2		2	11	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②勉強会は参加できている。 ③活動、イベントには参加できるようになってきている。 理由) 感染症が緩和してきて地域のイベントや交流が活性化してきた為	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍の影響で施設に来れる状況ではなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
一定の感染症対策を実施しつつ、地域住民を交えた活動、イベントを開催していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5 年 11 月 30 日 (14 :00 ~15 : 00)

7. 運営

メンバー (氏名) 矢吹、山田、壺坂、藤巻、佐藤、岡本、生原、小林、斎藤、南、三原、横瀬、堀、波田野、加藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	8 人	人	2 人	15 人

前回の改善計画	
意見を受け止め真摯に対応を行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
意見を受け止め対応することは出来ていたが代案を提供することができなかった。 R5、クレーム件数 1 件 運転業務に対して、迅速かつ真摯に対応し、該当職員に対してマニュアル配布、研修を実施した。このようにクレームに対する初動の重要性を職員間で決めることが出来た。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	5	4	3	3	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	4	2	3	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	3	7	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	4	8	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②意見や苦情は早急に対応し、安心して利用できる仕組みにしている。 上記のような困難事例が発生した際、上司に相談できる体制や解決に向けて迅速に検討しサービスに還元する仕組みは確立されている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③事業所自体が地域からの認知度が低いため、意見などをもらえる段階に来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを通じて、ぼやあ樹神大寺の活動報告を PR していく。 ・地域イベント、活動に参加し、認知度を上げていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5 年 11 月 30 日 (14 :00 ~15 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー (氏名) 矢吹、山田、壺坂、藤巻、佐藤、岡本、生原、小林、斎藤、南、三原、横瀬、堀、波田野、加藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	4人	2人	15人

前回の改善計画	感染症について社会情勢を鑑み、参加できる際は研修に参加する。学んだことは研修報告書を使用し、全スタッフに共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神奈川県認知症介護実践者研修 ・ 高齢者向け虐待防止研修 ・ Livedeコーポレーションによるオムツ講習会上記に参加。 ・ 認知症の医療知識と最新情報 報告書を通じて全スタッフに周知できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	4	2	6	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	3	3	5	15
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	3	10	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	6	3	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②③・自身のスキルアップに繋がる研修に参加することが出来た。 ・参加してみたい研修・講義の情報を得て、参加することが出来た。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③地域連絡会という存在を認知するところから学ぶ必要がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
研修参加後は報告書の作成だけでなく、その報告書を元に所内研修開催を定着させることで研修で学んだことを職員内で周知し、ケアを統一。サービスの質・向上につなげていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5 年 11 月 30 日 (14 :00 ~15 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー (氏名) 矢吹、山田、壺坂、藤巻、佐藤、岡本、生原、小林、斎藤、南、三原、横瀬、堀、波田野、加藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	6人	人	人	15人

前回の改善計画	「~のつもり」ではなく、常に相手の立場や気持ちになって業務をおこなう。身体拘束や虐待を行ってはいけないという意識を全員で持ち続ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	法定研修である虐待防止研修、身体拘束予防研修は資料配布、アンケート解答により実施。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	13	2			15
②	虐待は行われていない	14	1			15
③	プライバシーが守られている	9	4	1		15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	12		2	1	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	4	1		15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待はもちろん、ご利用者の尊厳を保つケアが実施できていた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③事業所内で、御利用者情報が筒抜けになっているため、環境を見直す必要がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
業務を行う上で、御利用者の情報が筒抜けにならない環境整備や意識をもつ。	